

鴨 台 社 事 通 信

事務局：〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1 大正大学 社会福祉学科事務室内

“大正ソーシャルワーク”の継承を求めて

わが国は、元号が平成から令和に変わる新たな時代を迎えました。今、次世代を担うソーシャルワーカーの新たな養成カリキュラムの検討が進められています。また、大正大学では、学部再編に伴って次年度より人間学部から「社会共生学部」に衣替えします。この変革期でも長き伝統を継承してきた“大正ソーシャルワーク”の意義と独自性を第 43 回大会では、さらに明確にしたいと考えております。

従来の本学会大会は、長年に亘って基調講演とシンポジウムを企画してきましたが、今大会では、新たなソーシャルワーカー養成や学部再編に向けても揺ぎ無い方向性を確認し合いたいと思ひ至り、多くの学部卒業および大学院修了の方々を招いて開催します。常日頃、ソーシャルワークの実践と教育と研究における現状や課題を、会員の皆さまが一堂に会した意見交換によって深め合う機会を通じて「実践と教育と研究の好循環」による方向性を見定めていきたいと考えています。会員の皆さまのご参加を切にご期待いたします。

会長 石川 到覚

第 43 回 大正大学社会福祉学会

大会テーマ：「ソーシャルワークの実践と教育と研究の好循環」

【日 時】 2019（令和元）年 7 月 6 日（土）13：00～18：30

【大会会場】 大正大学巣鴨校舎 7 号館 3 階 731 教室

【交流会会場】 〃 7 号館 7 階 774 教室

【プログラム】

12：30 ～ 受付開始

13：00 ～ 13：45 2019 年度 総会・評議員会

13：50 ～ 15：50 実践と教育と研究の 3 領域で 3 会員報告による 3 分科会

①実践分科会②教育分科会は高橋・坂本両教授が座長で各助言者に評議員等

③研究分科会は「大学院 TSR 教育」と共催で沖倉教授が座長の公開企画

16：00 ～ 17：00 全体会（3 分科会の成果を共有する総括）

17：10 ～ 18：30 交流会・同窓会

【参加費】 無 料、交流会費 3,000 円

[連絡事項] 本大会のご参加の有無は、本通信「奥付」学会事務局の E メールまたは FAX 宛に **2019 年 6 月 28 日（金）**までにお知らせください。

なお、ご不明な点も学会事務局までお願いします。また、大会当日プログラムや詳細な情報は、大正大学社会福祉学研究室ホームページのアドレスや QR コードをご活用ください。

大正大学・人間学部の動向

人間学部は2020年度に改組され、社会共生学部（社会福祉学科と公共政策学科）に生まれ変わります。新学部ではクォーター制、100分授業、第I類科目36単位必修、フィールド実習必修化などが予定されています。4年次までの履修計画が設けられ、1クォーターあたりの履修単位数が制限されます。中央教育審議会の「質的転換答申」によれば、大学における学びは、授業とともに事前の準備、事後の展開まで含めた「学修」と表現されています。100分の講義に対して学生は5時間近くの学びが求められます。これは「単位の実質化」を目的としたものですが、大学がレジャーランドと言われた時代とは様変わりです。

人間学部は四半世紀余りの歴史に幕を閉じますが、新設の社会共生学部は今まで以上に共生社会を構築していくことのできる「人づくり」を目標に、大正大学の教育ビジョン「4つの人となる」を実践する学部を目指します。

人間学部長 宮崎 牧子

大学院：社会福祉学専攻の動向

専攻では、昨年度3名に修士の学位を授与し、今年度、修士課程に新たに院生3名を迎え、修士課程8名、博士課程2名、研究生1名の計11名でスタートしました。さて、今年度大会では第3分科会「研究」として、修士課程修了生に登壇いただき、院での研究が現在の仕事にどのように活かしているかを、具体的にご紹介いただく予定です。在院生と修了生、そして現場職員の皆さんが交流できる場を目指したいと思います。また昨年度、2017年度から取り組んでいる教育改革施策の一環として、大学院担当教員による「公開講座」を初開講し、7講座約100名の参加を得て、ご好評をいただきました。そこで今年度も別紙の通り第2回を企画しました。これらのプログラムを通して、卒業生・修了生の皆さんに、身近な学びの場として大学院を「体験」していただきたいと願っています。多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

大学院社会福祉学専攻長 沖倉 智美

学部：社会福祉学科の動向

3月には74名が卒業し、うち就職希望者は69名で就職率は97.1%でした。65%の学生が医療・福祉関係に就職し、福祉以外の民間企業が23%、そして公務員が8.1%（6名）でした。国家試験は、社会福祉士の新卒合格率が55.3%（受験者47名中26名合格）と残念ながら昨年度より低下しましたが、精神保健福祉士は100%（3名中3名合格）を維持しました。本学不合格者平均点は合格基準点に迫り、あと少しで合格する学生が増加し昨年度以上に全体がレベルアップしました。また今年の卒業生は、「人間学部で最も優秀な成績を取めた」学長賞を受賞した学生や、2年生がオレンジリボン運動全国大会で大賞受賞する等、学生達が活躍しました。そして4月には、82名の新生を迎えました。昨年度同様、都内23区の大学定員抑制を受けて、今年の大正大学入試も激戦で、大学全体の一般入試は20年ぶりに志願者数10,000人を超えたそうです。現在、2020年の人間学部から社会共生学部改組に向けて、社会福祉学科も届け出準備中です。これからも社会福祉学科へのご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

人間学部社会福祉学科長 神山 裕美

大正大学社会福祉学研究室

ホームページ・QRコード：

<http://ohdai-sw.com/index.html>



大正大学社会福祉学会事務局

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1

大正大学 社会福祉学科事務室内

TEL 03-3918-7311〔内線 5770〕 FAX 03-5394-3057

MAIL info@tais-shafuku.sakura.ne.jp

事務局長：熊澤 利和 学会事務：赤坂 真樹



ぶくまる